

令和6年度 日滝小学校グランドデザイン



『徳潤身の精神』
『人間性の涵養』

<須坂市教育大綱（基本方針）>

- 1 多様性を認め合い、誰もが活躍できるまち
- 2 子どもの個性と力がのびのびと育つまち
- 3 一人ひとりが学び、高め合うまち

<第4次長野県教育振興計画(目指す姿)>

個人と社会のウェルビーイングの実現
～ 一人ひとりの「好き」や「楽しい」、「なぜ」をとことん追求できる「探究県」長野の学び～

<児童の実態>

- ・外や体育館で思いっきり遊ぼうとする子が多い。
- ・動植物に親しみを持ち世話しようしたり、自然を慈しんだりする心が徐々に育ちつつある。
- ・互いの話を聴き合う関係づくりが徐々にできつつある。
- ・相手の身になって考えられる子が育ちつつある。
- ・一人一人の自己肯定感が高まりつつある。
- ・日々のドリル学習が位置付いてきている。

<教師の実態>

- ・ICT機器を取り入れ、よりわかりやすい授業になるよう努めているが十分ではない。
- ・コロナ禍の時よりも対話的な学びの場を増やそうと工夫している。
- ・保護者、地域と信頼関係を深め、共に日滝の子どもを育てようと連携を密にしようとしている

<地域の実態>

- ・地域で子どもたちを育てようとする意識が高く、学校への期待も大きい。歴史を積み重ねた伝統ある学校と連携して取り組もうという気風もある。

<R5年度 学校評価>

児・児童 保・保護者

(肯定的な意見の割合)

- 1 楽しい学校 (児 96.8% 保 85.1%)
- 2 家庭学習 (児 93.9% 保 79.7%)
- 3 わかりやすい授業 (児 95.4% 保 85.2%)
- 4 一生懸命な掃除 (児 95.8% 保 79.4%)
- 5 気持ちのよい挨拶 (児 86% 保 70.2%)
- 6 児童保護者の悩み相談 (児 80.2% 保 81.8%)

<学校教育目標>

いきいきと **みんなで創る** 明るい学校

- ・ よく学び (学びづくり)
- ・ にっこり笑顔 (心づくり)
- ・ しっかり成長 (体づくり)

<目指す子ども像>

新たなことや多様な考え(対象)に
「出会い」「対話し」「広げ深め」「表現」
しながら、よりよい「暮らし」を
創りだしていく子ども

令和6年度全校研究テーマ

「対象・仲間・自分」との対話をとおして学びを深める授業の創造」

- ・「対話的な学び」の充実と、自ら発信する意欲を高める授業
- ・「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実させる探究的な学びに取り組む
- ・教育課程研究協議会(算数数学)
- ・生活・総合(中核活動・探究)

令和6年度の重点 ～喜びを感じながら～

学ぶことに
喜びが感じられる
(授業づくり)
対話・聴き合う

多様な考えに耳を傾け、仲間と高め合うことに
喜びが感じられる
(心づくり)・あいさつ・清掃
・聴き合う関係・歌声

自分の体を鍛えることに
喜びが感じられる
(体づくり)
・外遊び・運動好き

授業改善や学力・体力の向上、学級づくり等を検証する方法

- ・総合学力検査や全国学調の結果分析を基にし、授業のあり方分析
- ・体力テスト結果を全国・長野県平均と比較。令和5年度結果と比較。
- ・QU検査の分析
- ・学校評価の肯定率を児童、保護者、職員共に令和5年度と比較。

自己肯定感の高まり

自分自身の向上に、手応えを感じる場

安心して自分をひらける場

心を支える健康な体づくりの場

学びづくり

- 1 授業環境(UD化の視点)
- 2 探究的な学び、体験を通した主体的、協働的な学びの充実(一人一公開授業)
→ **問いのある授業**「なぜ」「どうして」「上手いかわない」「失敗」から始まる授業
- 3 誰一人取り残さない
→ **対話・聴き合う関係**を大切に
→ 全員が**同じ土俵**で学び合う工夫
→ 意図した**グループ・ペア**の場
- 4 **非認知能力**の育成(園小連携 交流・研修)
- 5 ICT機器の有効活用
- 6 **目的を持って取り組むドリル学習**
→ 総合学力検査(4月)とリンク
- 7 MIMを取り入れる。(1, 2年)
- 8 家庭学習の充実
→ 自主学習・予習・復習を取り入れる
- 9 その子に応じた学習の場 支援

心づくり

- 1 児童会活動の充実
・あいさつ・返事
・しじみ清掃(しずかに 時間いっぱい 見つけて)
・なかよし学級の交流活動
・JRC活動(ボランティア活動)
→ **学年・学級を超えたかかわり**を大切に
- 2 **歌声(響き合い)**(知覚・感受)
→ 音楽集会の充実
- 3 意識して高まり合う学級づくり(QU検査)
→ **中核活動**[生活・総合(潤身の時間)]・特活の充実
→ 学びの基盤としての「**聴き合う関係**」づくり
- 4 読書の充実→**図書館利用**促進
- 5 **児童による情報発信**の場を保証
- 6 人権意識(相手意識)の高まり
→ **人権教育の充実**(全教育活動・年2回の旬間)

体づくり

- 1 健康安全教育の充実
→「**早寝早起き朝ごはん**」の励行(須坂市の取り組みと連携)
→ **食育**を通した感謝の心の育成(須坂市・給食センターとの連携)
→ **自分の命は自分で守る**
危機管理能力の向上
- 2 体力向上の取り組み
→ **運動好きを増やす**
(体育集会・外遊び・学級遊び)
→ **運動量の確保**
(体力テストの実施 分析)
- 3 ゲーム・ネット依存防止
→ **ネットの利用(SNS)にかかわるルールやマナー**を身につける
→ PTAと連携

誠実で活力と規律ある職員集団

- 授業力、学級経営力を高め、教師としての資質能力の向上に励む教師
- 特別支援教育の本質を理解し、指導法を学ぶために研修する教師
- 子どもの良さを認め、褒め、子どもの心に火をともし教師
- やさしさと厳しさとで子どもを成長させる教師(子どもの話をじっくり聴き、一緒に考え、教える)
- チームで取り組み、組織力を高める教師(校務推進、生徒指導対応)
- 綱紀の粛正に努め、非違行為や反社会的行為を決して起こさない教師

学校・家庭・地域の連携と信頼関係づくり

- 日滝小コミュニティスクール
・安全見守り隊・学習支援ボランティア
・クラブ活動・日滝やんしゃ・読み聞かせ
・各学級の[生活・総合]中核活動等外部講師等
- PTAと連携した教育活動(講演会・登校班等)
- 外部機関との連携(教育相談:児童・保護者の困り感に対する相談体制 SC SSW等)